

平和が丘防災タイムズ 第24号

平和が丘学区防災委員会

8月後半から9月初旬は天候も不順ではありましたが、暑かった時期も過ぎ、夜には涼しい風と虫の鳴き声も聞こえはじめて、十五夜を楽しむ季節になってまいりました。

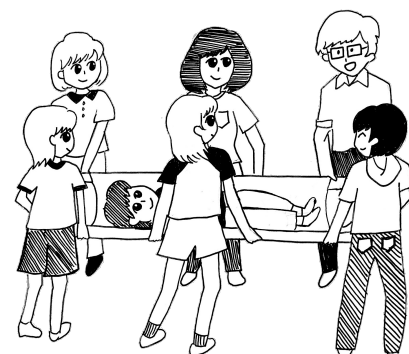
さて、防災タイムズ第24号では、学区や自治会の防災活動内容などをご紹介します。

○平和が丘学区内の防災活動

(1) 学区総合防災訓練

平成27年6月21日（日）に平和が丘小学校において、平和が丘学区総合防災訓練を開催し、総勢250名が参加しました。

訓練では、①避難所運営要領（講座）、②救出・搬送訓練、③初期消火訓練、④三角巾による応急手当訓練の4項目を、4班に分けて順に実施し、これら訓練終了後には余興として防災〇×クイズを実施しました。



当日は生憎の雨になり全て屋内の訓練プログラムに変更となりましたが、参加者全員が真剣に訓練に取り組んでおられ、訓練終了後に回収したアンケートでも好評でした。

なお、同アンケート結果から、家具の転倒防止措置について55%のご家庭しか実施されていないことが分かり、今後対応策を講ずる必要があることがわかりました。

(2) 自主防災会 防災訓練

自治会の自主防災訓練計画がまとまり、既に実施済みのところもありますが、これから開催するところは、多くの住民の方の参加をお願いいたします。

自治会名	一丁目	二丁目	三丁目	四丁目北	四丁目南
実施日	7月25日(土)	10月3日(土)	12月5日(土)	8月29日(土)	9月12日(土)
場 所	コミセン	コミセン	名大減災館	コミセン	コミセン他
実施内容	防災講話 ビデオ鑑賞 応急手当	防災講話 ビデオ鑑賞 応急手当他	防災講話 地震体験	応急手当 AED訓練	避難路確認 初期消火 応急手当他
自治会名	五丁目・八前三	公務員住宅	光が丘ハイツ	平和が丘住宅	日車マンション
実施日	9月20日(土)	11月21日(土)	12月5日(土)	10月11日(日)	10月25日(日)
場 所	コミセン他	敷地内	敷地内	コミセン	敷地内
実施内容	初期消火 防災講話 ビデオ鑑賞	初期消火 応急手当	初期消火 防災倉庫・ 防災袋点検	応急手当 AED訓練	初期消火 応急手当 AED訓練

※訓練の詳細は、各自治会からの案内をご確認ください。

(3) 自主防災会長研修・班長研修

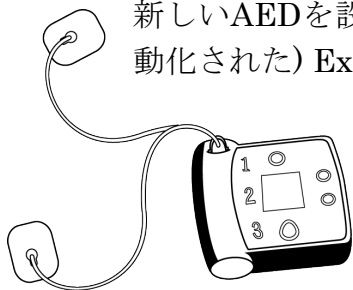
①7月5日(日)に名東消防署において名東消防署主催の防災リーダー研修が開催され、平和が丘学区から9名の自主防災会長が参加されました。防災講話の後に被害状況の収集から、消火訓練、救出救護訓練、避難誘導訓練など災害対応としての一連の訓練を行いました。

(裏面につづく)

②7月11日(土)に名東消防署において、平和が丘学区主催の自主防災会班長研修を午前と午後の2回に分けて開催し、副会長や消火班長・救出救護班長・避難誘導班長など35名の方が参加され、それぞれの役割と任務について熱心に訓練されました。

○平和が丘コミュニティセンターに設置のAEDが新しくなりました。

コミセンに設置されていますAEDが寿命になったため、平和が丘学区連絡協において新しいAEDを設置しました。AEDとは「自動体外式除細動器」と言い、Automated(自動化された) External(体外式の) Defibrillator (除細動器)の略称です。



突然、心臓がこまかく震える(心室細動と呼ばれます)ことによって、正常に血液を送り出せなくなった心臓に対して電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。

常時はコミセン内に設置していますが、学区行事等を屋外で行う場合には持ち出して、いざという時のために備えます。

○ 地域福祉推進協議会の役割と活動

すべての住民が安心して暮らすことのできる福祉のまちを、住民が主体となって、地域総ぐるみで推進することを目的とした団体で、小学校区単位に設置されています。

平和が丘学区では、次のような活動を行っています。活動内容は学区ホームページにも掲載していますので、是非ご覧ください。

- ・セミナーの開催 (今年度は「介護セミナー」を開催しています。)
- ・花と人のふれあい活動として、コミセン横のどんぐり広場の花壇のお世話をしています。
- ・草刈りボランティアの支援 ・子育てサロンの支援



現在、花壇の世話を一緒に行っていただける仲間を募集しています。花の大好きな方は、溝口(090-2573-2839)までご連絡ください。

□ 防災お役立ち情報



防災用シートと言えば、クッション効果と断熱効果のあるものや、大きいものでは簡易担架になるものもあります。その中で、避難用具としてかさばらず家族全員分を常備できるものとして、避難時保温シートがあります。

レスキューシートやサバイバルシートなどの名前で、防災用品やアウトドア用品として1枚あたり100円前後で販売されています。常時は圧縮してパックに詰められてとてもコンパクトですが、開封して広げると掛け布団ぐらいの大きさになり、ペラペラのアルミシートながら「毛布なみの保温力」を発揮するそうです。冬場の避難場所などで体を温めるのに、とても効果的だそうですよ。

<編集後記>日本において、医療従事者でなくともAEDを使用することができるようになったのは、2004年の7月からだそうです。10年前の夏の暑い日、自分が愛知万博の会場内にいた時、目の前でご老人が倒れられた事がありました。救急車が到着するまでの間、まわりの方が心肺蘇生やAEDを使って助けようとしているのを見て、自分も訓練を受講しなければと思いました。以来約2年毎に受講しています。皆さんも身近な方などがいざと言うときに助けられるよう、機会を見つけて積極的に「心肺蘇生法とAED取扱訓練」を受講されると良いですね。

(編集 前島)



平和が丘学区ホームページ
<http://heiwagaoka.jimdo.com/>